

**見事に咲いたよ  
大事に育てます**

**人権の花。  
思いやりの心。**



## ● 岩室小学校で行われた「人権の花」運動の軌跡



**新**潟地方法務局と新潟県人権擁護委員会連合会の主催で、毎年行われる「人権の花」運動。小学生がお互いに協力して花を育てることを通して、「思いやりの心」をはぐくみ、人権思想の理解を深めてもらうことを目的としています。

昨年度は、岩室小学校に人権擁護委員の和田海陽さん(石瀬)が、「大切に育ててください」と球根や種、プランターなど「人権の花」セットを贈呈。学校は、環境委員会を中心にして、全校児童で大切に育てることにしました。そして、各学年の花を決め、一生懸命に世話をした結果、2学期には立派に花が咲きそろいました。

文化祭には「人権の花」コーナーを作り、この活動を紹介。また、教職員も人権についての研修を実施し、知識を深めました。

今年の2月には、締めくくりとして、「どれくらい「思いやりの心」を持てるようになったか」、自分自身を振り返り、今後のステップアップを目指しました。

岩室小に咲いた人権の花。1年を終え、とれた新たな種が、今年もさらにきれいな花を咲かせ、子どもたちの「思いやりの心」もより一層大きく育つことでしょう。

りたしたく環境委員会は、今年、学校にいただいた人権の花の栽培活動をしてきました。はじめ人権と聞いた時、なんとかもぎしゃそうだなあ」と思いましたが、うけもちの湯田先生が、一人を思いやる気持ちも、一人一人を大切にすることよ」と教えていただけでした。わたしは、こりをき人権を大切にすうようにつづつ大切に育てていこうと思いました。種まきと球根種えは各学年の練習で会を開きました。お屋らわたりの人を召集して、一年生は運えやすい球根のダリア、二年生は生活科の木に出ていた木の色の花が咲くアーチカルド、三年生は木んさんの四年生は種から、五年生は茎を出させたアーチカルド、六年生は最高学年の六年生は受けもつてました。それとアーチカルドの甲板は、ふいにねじの甲板です。それがどうとアーチカルドの甲板は、ふいにねじの甲板です。それがどうとアーチカルドの甲板は、ふいにねじの甲板です。

これが正しがどうか?

Q1 健康で「病気」になりにくくなるのはBMI指数が、  
いくつねらうのは? ①20 ②22 ③24

の人である。

Q2 減量するにあたり、理想の減量はーか月で、  
①1~2kg ②2~3kg ③3~4kg

である。

まず、肥満度をチェックするにあたって、BMI指数（ボディ・マス・インデックス＝体格指数）というのを計算してみましょう。BMI指数（式1）は、次のようになります。

式1 BMI指数＝  
体重(kg) ÷ 身長(m)<sup>2</sup>

例) 身長165cm、体重74kgの人の場合  $74 \div (1.65)^2 = 27.2$ となります。

式2 標準体重(kg)＝  
身長(m) × 身長(m) × 22

例) 身長169cmの人の標準体重は  $1.69 \times 1.69 \times 22 = 62.8\text{kg}$  です。



[BMI指数]	[判 定]
18.5未満	や せ
18.5以上25未満	正 常
25以上30未満	肥満(1度)
30以上35未満	肥満(2度)
35以上40未満	肥満(3度)
40以上	肥満(4度)

ます。しかし、食べすぎや運動不足が生じ、肥満がちになつてしまふとエネルギーが必要以上に皮下脂肪や内臓脂肪として蓄えられてしまつります。その結果、血管の中には利用されないブドウ糖や中性脂肪があふれて血がドロドロになつてしまい、栄養代謝に乱れが生じ、糖尿病ばかりでなく、動脈硬化、脳卒中、心臓病、高血圧、高脂血症などの生活习惯病を引き起こしていくのです。

A black and white illustration of four children playing badminton. A child in the center is jumping and swinging a racket, with a shuttlecock in the air above them. Two other children are watching from the sides, and a fourth child is kneeling on the ground in the foreground, also holding a racket.

腰がくなり、体がつかつかした筋筋になりました。冬の間、コタツの中でじっとしていたため、お腹や背中に余分な湿がついたのです…。今日は多くの生活習慣病の原因となる肥満について考えてみましょう。

# 『肥満は血管の中から始まる?』

B.M.—指数22が最も病気になりにくいといわれ、この数字が標準体重とされています。健康のためにも標準体重(式2)に近づけるよう減量を始めましょう。しかし、急激な減量は必ずリバウンドを起こします。さらに体内脂肪を増やす結果となります。1か月で1~2kgの減量が最も着実で成功する秘訣です。

きます。ただ、症状が軽い  
「おなら肥満を解消する」ことで  
病気も改善する」とがほとんど  
の多くは自覚症状がなかなか  
現れないため、気づいたとき  
には病気がかなり進行してい  
る場合も少なくありません。  
体重管理は生活習慣病予防の  
最大の力ギといえるでしょう。  
暖かくなり、体も動きやす  
いこの季節。散歩や太極拳、  
フォーランダンスに参加するな  
どして、健康維持、増進のた  
めにも体を動かしてみましょ  
う。その一環として保健セン  
ターでは最終頁にある「けん  
つこ体操教室」を実施します。  
興味のある人は各会場に足を  
運んでみませんか？お待ちし  
ております。

その他、わからないこと、  
詳しいことが知りたい人は、  
保健センターまでお問い合わせ  
ください。



二三九

保健センター  
☎82・5726